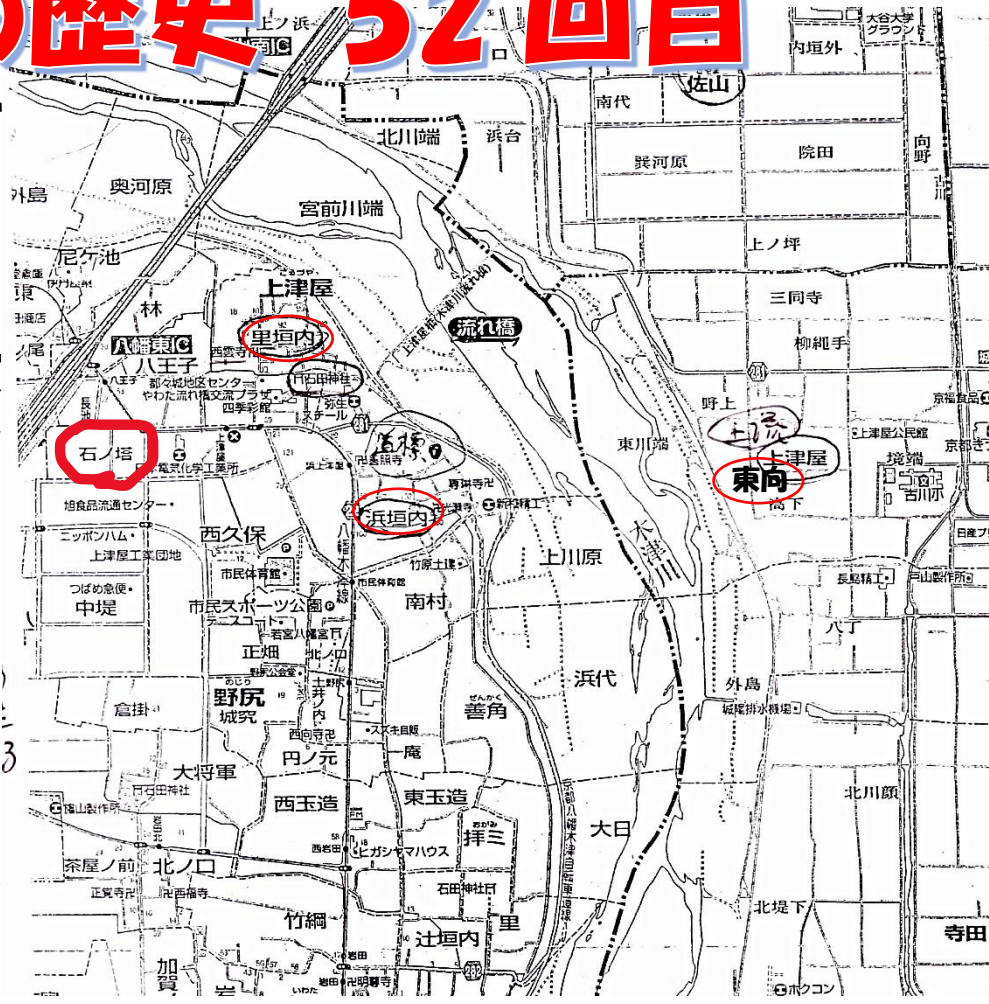


江戸時代の上津屋村の続きです。上津屋村は3つの集落里垣内、浜垣内、東向からなっていて、1867年の資料では百姓は多いけれど他にこの村の役割をになうものとして大工が2人がいたそうです。他に煙亡(おんぼう)、番人もいた。煙亡とは死体のかたづけや周辺部の清掃や墓地の管理をしたそうです。上津屋村の墓は「石の塔」にあったそうです。とても差別的な扱いをされていたようで、道で村人に会えば菅笠ほうかむいをとる、村人への非礼・無礼がないにと、と。何かあればいつ暇を出されるかわからなかった。



- ① 日時 2024年1月25日(木)13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 07

5-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。